

株式会社グランドクロス

【小規模認可保育園】**保育ルームClover武蔵小杉園**（川崎市中原区新丸子東3-953）

【大切にしているのはこんな保育】

☆職員みんなで、子どもたちを見守る保育

仕切りのないワンフロアで、0～2歳の子どもたちと過ごしています。今年度から担任制を撤廃、日替わりで保育者を配置しています。「もう担任ではなくなったから、深く関わることができない」ことで、子どもも悲しい、保育者も心苦しい事態が散見されたため、とのこと。

☆言葉がけが明るくて優しい、暖かい保育園

取材中に感じたのは「**言葉がけが明るい、優しい、とても多い**」こと。和気あいあいという言葉がぴったりの環境です。職員の方にお話を聞くと「皆さん言葉がけが優しく、素敵ですね。私が即興で思いついた歌を口ずさんでも、子どもも大人も笑ってくれるので、すごく楽しい」とのこと。緩やかで心地良い時間が流れていました。



【職員間のコミュニケーションで大切にしていること】

☆正解はひとつじゃない

職員会議を週2回、保育のケーススタディを皆で考える「ケース会議」を週3回開き、意見を交わす場をほぼ毎日設けています。相談や議論をする根底にあるのは「よりよい保育とはなにか」ということ。私（園長）も毎日現場に入っていますが、現場のことを一番よく知っているのは職員だと思っているので、どんなことにも耳を傾けたいです。話し合いをきっかけに担任制を撤廃したり、ドキュメンテーションを取り入れたりと、試行錯誤していますが「一度やってみて、様子を見て、必要あらばまた見直そう」のスタンスです。

【ご参加いただくのはこの方々】

園長 貝原美紀さん（右）
保育士 佐々木彩乃さん（左）

貝原さんは今年度からの新米園長。「ブラック保育園を経験したからこそ、皆が楽しく保育できる環境を作りたい」と仰っていました。

佐々木さんは保育士歴3年め。「この保育園をひとことで表すと？」には「仲良しだけど、仲良しだけじゃない。チームワークが最高」と、画用紙いっぱい書いてくださいました。当日も明るいお二人から聞けるお話が楽しみです。